

＼Miakis 中高生の頭の中を地域の方へお届け！／

ミアキスマイル



③ ③ ③

記者：佐野飛鳥



今回のミアキスマイルは平成 29 年度最終回です。そこで集大成として、1 年間編集者として活動してきた内容や感じたことを「しごとポケット」にまとめてみました！（ミアキスには様々な仕事を紹介する 34 のしごとポケットが設置されているのでぜひ見に来てください！）来年度も何らかの形でミアキスの情報は地域の皆様へお届けしていこうと思いますので、今後も温かく見守ってください。1 年間ありがとうございました！



わたしのしごとを一言で言うと

いく姉・みっきー

に続く、第3の

ミアキス広報部

です。

📖 プロフィール

広報にらさき「ミアキスマイル」
平成 29 年度 中高生編集者

佐野 飛鳥

さの あすか

出身地：山梨県甲府市

ミアキスのことを多くの人に知ってもらうために、広報にらさきの「ミアキスマイル」のコーナーを手がけ、ミアキスでしかできないことを毎月発信している。



📖 どんなことをしてるの？

韮崎市の広報のコーナー「ミアキスマイル」をつくって、毎月ミアキスの情報を市民のみなさんに発信しています。月ごとに広報に載せる内容を決め、ミアキスの利用者みんなにアンケートを取ったり、ミアキスで行うイベントやプロジェクトなどのお知らせをしたりしています。記事はいつも2ヶ月前に完成させて提出しなければならず大変ですが頑張っています。私にとってミアキスは自分が変わる場所です。沢山友だちができてたり年の違う人と交流できたりするので、みんなにもミアキスに来て欲しいと思って記事をつくっています。

📖 どうやってなったの？

ミアキスで広報をつくるメンバーを募集しているという貼り紙があり、「文章力をつけて国語などの勉強に少しでも役立てよう」と思い、参加することになりました。最初のころは自分に大きな仕事ができるのかなと不安でしたが、やってみたら楽しくて、周りの人にも「広報よかったよ」と声をかけてもらえたことで自信ができました。実際、作文などの文章を書くときに役立っているように感じます。また、ミアキスマイルを始めてからは、新聞や本を読むようになって自分自身が少しですが変わったのかなと感じています。

📖 大切にしていることは？

広報は沢山の人が読むことになるので、言葉遣いやどのようにしたら読んでくれるのかを考えながらつくっています。記事を通して、中高生でも自分たちの力で何でもできるのだということ、他の中高生や地域の人に知ってもらいたいです。ミアキスがどんな場所かまだ知らない人も多いと思うので、ミアキスでしかできないことを発信するように心がけています。私はもともと広報を読むのが好きなのですが、他の中高生には広報はまだ身近ではないようです。なのでもう少し中高生も気軽に読める広報をつくりたいと思っています。



▲ジャンプスターターと緊急対応用工具セット

一般財団法人自治総合センターより、宝くじの社会貢献広報事業として行うコミュニティ助成事業の助成金を受け、韮崎市消防団に整備品が整備されました。これらの備品は地域のコミュニティ活動に役立てられます。

問い合わせ

総務課 防災交通担当

(内線3399・3399)

宝くじの助成により
コミュニティ備品を購入

